

授業科目 健康管理概論

【担当教員名】 高藤トシ子	対象学年	1	対象学科	栄養
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要及び学習目標】

概要

健康の概念、指標、現状と問題点、管理方法など健康管理の基礎知識・技術および実際を修得する。

学習目標

- 1 管理栄養士は、健康管理の専門家であるという意識を持つ事ができる。
- 2 基本的な保健統計をみて健康事象の分析ができる。
- 3 健康管理の企画・実施・評価法を習熟する。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	健康の概念	健康の定義、健康の保持・増進の概念等を学ぶ。	講義
2-3	健康の指標	基本的な保健統計の見方、分析の仕方を学ぶとともに、各種の統計表を参考に、諸外国および国民の健康の現状を把握する。	同上
4	健康と体格	健康事象と体格との関係を考察する。 体格の現状と問題点、体格の指標等について学ぶ。 (種々の身体計測を実際に体験する)	講義、実習
5	健康と生活	健康事象と生活環境要因(食生活、運動、ストレス)との関係を考察する。 食生活、運動、ストレスの現状と問題点、対策等について学ぶ。	講義
6	健康と喫煙・飲酒	健康事象と喫煙、飲酒との関係を考察する。 喫煙・飲酒の現状と問題点、対策等について学ぶ。	同上
7	健康づくり施策(1)	海外の健康政策(プライマリーヘルスケア、ヘルスプロモーション)および日本の国民健康づくり対策等の理念を学ぶ。	同上
8	健康づくり施策(2)	国、都府県、市町村の衛生行政機構、健康増進施設等について学ぶ。	同上
9	健康づくり施策(3)	地域、学校、職域の健康管理について学ぶ。	同上
10	健康管理の方法(1)	スクリーニング検査の概念と評価方法を学ぶ。	同上
11	健康管理の方法(2)	健康教育の概念、手法、特徴、媒体等について学ぶ。	同上
12	健康管理の実際(1)	実際の健康教育に使用されている各種リーフレット、各種測定器等の媒体について利用効果を体験する。	実習
13	健康管理の実際(2)	実際の健康管理計画を題材に、企画・実施・評価法を学ぶ。	講義
14	1~13のまとめ	管理栄養士国家試験の過去の問題集を参考に、健康管理についてのまとめを行う。 授業評価、教員評価、自己評価を行う。	講義
15	定期試験		

【評価方法】

出席状況、授業態度、レポート、定期試験などから総合的に評価する。

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	新・健康管理概論	田中平三編	医歯薬出版	2000・¥2300+税
参考書	予防医学のストラテジー	曾田研二、田中平三監訳	医学書院	1998・¥2900+税
	保健統計・疫学	福富和夫、橋本修二	南山堂	1998・¥2400+税
	国民衛生の動向		厚生統計協会	2000・¥2095+税
	国民栄養の現状	健康・栄養情報研究会	第一出版	2000・¥2500+税
	第六次改定 日本人の栄養所要量	健康・栄養情報研究会	第一出版	1999・¥2200+税